

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

654

国民健康保険収納事務事業

[長期総合計画]

分野別目標	4	誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち
政策	9	将来に向かって希望の持てる福祉社会の形成
施策	4	社会保障制度の充実
取組方針	4	国民健康保険制度及び後期高齢者医療保険制度の適正な運営

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費	
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	国民健康保険事業特別会計		
	款	総務費		
	項	総務管理費		
	目	一般管理費		
	大事業	一般管理事業		
中事業	国民健康保険収納事務事業			

事業種別	継続		関連個別計画			
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	国保年金課	宮井 雅司 435-1057
事業実施の根拠法令	国民健康保険法		関連課			

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)			全体事業概要		
	国民健康保険料の収納、徴収事務を円滑に運営すること			国民健康保険料の収納、徴収に関する一般事務費		
事業内容	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度	
	<ul style="list-style-type: none"> ○口座振替依頼書の受付及び保管 ○未納者への督促・催告 ○収納消し込みに伴う現符整理 ○還付金支払差引簿事務 ○コンビニ収納 	<ul style="list-style-type: none"> ○口座振替依頼書の受付及び保管 ○未納者への督促・催告 ○収納消し込みに伴う現符整理 ○還付金支払差引簿事務 ○コンビニ収納 	収納、徴収事務の運営	収納、徴収事務の運営	収納、徴収事務の運営	

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成29年度		平成30年度		平成31年度		令和02年度		令和03年度		
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算	
事業費	29,958	21,710	29,560	21,670	27,733	20,541	25,187	0	28,091	0	
伸び率(%)	5.7%	△12.4%	△1.3%	△0.2%	△6.2%	△5.2%	△9.2%	△100%	11.5%	0%	
人件費	正規職員	54,875	55,035	55,865	52,668	53,721	54,526	52,190	0	53,721	0
	正規職員以外	5,993	6,168	4,764	5,845	3,729	3,706	3,729	0	3,729	0
	小計	60,868	61,203	60,629	58,513	57,450	58,232	55,919	0	57,450	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
市債	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
その他	1,991	5,781	2,907	3,543	2,907	2,348	2,908	0	2,908	0	
一般財源(税等)	27,967	15,929	26,653	18,127	24,826	18,193	22,279	0	25,183	0	
所要人数(人)	正規職員	6.88	6.90	6.99	6.59	6.67	6.77	6.48	0.00	6.67	0.00
	正規職員以外	2.40	2.47	1.92	1.92	1.91	1.90	1.91	0.00	1.91	0.00
主な予算内訳	通信運搬費11,475千円 手数料10,139千円 印刷製本費2,964千円										

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和02年度	令和03年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
督促状の発送	通	目標値					
		実績値	82089	75508	70791		
		達成度(%)	0%	0%	0%	%	%
現年度未納世帯	世帯	目標値	11500	11500	11500	11500	11500
		実績値	7381	7096	6922		
		達成度(%)	142.7%	0%	0%	%	%
		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	○ 減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき	○	他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか		達成している (90%以上)	○	おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し	○	適正		負担は求められない	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	未納者や滞納世帯は、納付相談等で減少しているため。
見直し・改善内容	特になし